

報道資料

発表年月日：令和5年1月16日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
担 当：特命院長補佐 村田
連絡先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの院内感染について(14:00 現在)

当センターにおいて、1月12日に退院した患者Aが、13日に体調悪化したため救急受診、その際に抗原検査において、陽性と判明しました。そのため患者Aが入院時に同室であった患者3名に念のため抗原検査を実施した結果、1名が陽性と判明したことから当該病棟の入院患者全員及び職員を検査した結果、さらに患者2名が陽性、職員1名が陽性と判明しましたので、その経緯及び対応についてお知らせします。

1. 4階西病棟（主に循環器病）患者の感染について

○経緯等

感染者Aは、大和郡山市在住の60代男性、4階西病棟に1月12日まで呼吸器外科で入院していましたが、13日に体調悪化したため救急受診した際に抗原検査を実施した結果陽性が判明したため直ちにコロナ病棟にて入院治療となりました。

退院後、直ちにコロナ陽性であったため当該病棟の入院全患者及び職員に対して抗原検査を実施したところ患者3名、職員（ヘルパー）1名が陽性と判明しました。

○当院の対応

①入院患者

当該病棟入院患者32名に抗原検査を実施し、計3名が陽性と判明したため直ちにコロナ病棟に転棟し、治療観察を行っています。

患者の感染者は、合計4名です。

②職員

職員33名を対象に1月14日より随時、抗原定量検査を実施し、現時点で1名が陽性、32名の陰性が確認されています。

○感染対策

臨時の感染対策会議を開催し、次のとおり対応することとしました。

- ・ 関係者の検査を実施し、同日から該当者の健康確認を継続する。
- ・ 同病棟の新規入院患者は、ゾーニングを施したうえで受け入れる。
- ・ 感染対策防護具は、医師・看護師がフェイスガード、二重マスク、エプロン、手袋を装着し、対応する。
- ・ 院内においては、感染対策及び管理体制を執っていることから、外来診療及び入院については制限せず、通常の医療体制を継続することとしています。